

# 磐城時報

九夕 日刊  
編輯部 磐城郡平野町新田  
印刷部 磐城郡平野町新田  
電話 磐城郡平野町新田  
代印部 磐城郡平野町新田  
電話 磐城郡平野町新田  
電話 磐城郡平野町新田  
電話 磐城郡平野町新田

## 五長老會混亂裡に 結局野崎氏に決定

### 草野氏等は退場 實は五分五分の形勢

縣參事會問題を中心として互に競争してゐる野崎、若松兩氏間に調停する所謂五長老連の第二回協議會は八日午後二時から平野町民政俱樂部樓上に開いたが、協議に先立ち世間に噂されてゐる野崎、若松兩氏間の公約の事情を聴いた小松幹夫氏の出席を求め萩原幹事長から公約があつたか否か。萬一公約があつたとすればその際何故立會人をおかなかつたかと小松氏に質し、之に對し小松氏は

かゝる話を聞いたに過ぎぬ、然しそれは過去の問題であるからかゝる事には關係なしに問題を解決させたい。

と答辯し、萩原、小松兩氏退席して協議に入つたが、石城民政黨の現状から考へると五長老が野崎、小松兩氏は大いに驚き、何れに決定するとも混亂の導火九日朝打合せの結果左の如き聲線となる事は明らかであるから明書を地方民政黨幹部並に縣下決定はしないであらうと想像さ各縣會議員有志に配布すると同時に、今後の運動方針について大なる問題であるため兩氏の乾分打合せが、結局縣參事問題は互に會場に詰めかけたので平野町議員投票によつて決せらるゝもの、察署では萬一を慮つて菊地高等と見るべく、長老會議は石城民係等を送し警戒せしめた。協議政黨にとつて混亂の種をまいてに入るや漆畑元吉氏は

## 草野小松の兩氏の 聲明書を發表

### 民政黨を分裂に導く 長老連非難さる

今日之の會合に於て多数決を以て何れかに決定したいと意見を述べたの對し草野三郎氏は

吾々長老は調停を依頼されたもので満場一致なら兎に角多数決で決する事は石城民政黨を混亂に導く所以であるから賛成出来ぬ。

と漆畑氏の説に反對したる處、箱崎氏等漆畑氏に賛意を表し會五長老會議は結果がついたもの、箱崎氏等は多数決に傾いて来たのである。

縣參事會問題に付き民政黨石城支部より若松、野崎兩氏の調停方を一任せられたるため第二回の顧問會を昨八日午後一時より石城民政俱樂部に於て開催したる結果を左に聲明す。

席上漆畑氏は兩氏間調停不能なる旨を述べ何人か一人を候補者として推薦すべしと主張せり、吾々兩名は斯くの如きは願

問會の趣旨に反し更に本部會紛亂の禍根を残すもの故飽くまで兩氏を調停せしむべしと主張したるに拘はらず漆畑氏は頑として之を排し進二無二即決せんとしたるを以て止むなく草野三郎は退席したり、草野退席後漆畑氏は議事を進め座長に箱崎氏を推し同氏に候補者の指名を委任したる結果箱崎氏は野崎氏を指名せり、茲に於て小松は前説を繰りかへし今日決定するの不可を論じ志賀氏は何れに決定するも異議なしと述べ結局顧問會は流會と決して午後三時散會せり。

一、流會後漆畑、箱崎、志賀三氏は新田町旗亭福本に會合せり、但し小松は此の會合に參會すべく勸誘されたるも辭して午後三時二十分發の上り列車にて歸宅したり。

一、午後四時に至り漆畑氏の代理として志賀氏より幹事長萩原氏に對し本日野崎氏に決定した旨通告ありたり。

一、然れども顧問會は前述の通り流會となりたるものにて何等具体的決定を見たるもの非ず。

右顧問會の経過を記述し事項の真相を聲明するものなり。  
昭和四年十一月九日  
石城民政俱樂部顧問  
小松 春 治  
草野 三 郎

## 公金預金者 磐銀整理案承認

### 一般預金者も之に做はる

磐城銀行整理案の預金一割五分六百六十三石、移入二千六百五切捨に關する態度決定の公金預石で移出が約一千石多い、消費量は清酒二萬二千七百八十石、焼れた武道大會に出席した高等部耐一千三百六十四石、ビール六長外三巡査の慰勞會を九日午後百八十九石、合計二萬四千二百一十時から同署演武場で行つた。

四十一石で管内(石城郡)戸數三萬六千五百三十八戸に割當れば一戸平均六斗六升三合、廿萬四千五百四十八の人口に割當ると一人當り一斗一升八合である。

▲武道選手慰勞會 平野町警署では過般明治神宮で行はれた武道大會に出席した高等部耐一千三百六十四石、ビール六長外三巡査の慰勞會を九日午後百八十九石、合計二萬四千二百一十時から同署演武場で行つた。

## 赤井校遠足運動會で 六名不足で大騒ぎ

### 無断で歸つたものと判明 校長心痛の余り發病

赤井村第二小學校では去る五日の如きものを寄附を得て大量販賣三年生以上五百名の生徒が賣をなし基金を造つて貧困兒童の救濟費、運動具購入費その他まで遠足運動會を催はしたが午の費用に充てる豫定で八日より後二時頃歸校するため人員の点二日間第一回展覽會を開き尚ほ檢を行つた處、尋常六年生三名將來は毎月一回、開く等尋常一年生三名、合計六名の生徒が不足なので大騒ぎとなり、附近の人々と協力して搜索したが発見されず、歸校の後消防組に交渉して搜索を行はうとした處、右六名は教員に無断で歸宅してゐたものと判明した、因に校長は心配の余り發病し遂に床に就いた。

## 寄附に應ず 町村會で決定

石城郡團體事務所が舊平野郡建物が九百餘圓を縣から貰ひうけて平野警察署に移轉するに當り縣交附金以外に要する費用二千餘圓のうち一千圓は町村會長石城支會が寄附すべきであると團體事務所側から申出た件を決すべく石城町村會長は八日午前十時から平野警察署で開き協議の結果右一千圓の寄附に應じ各町村が町村會に諮つた上支出することになつた。

## 新田目氏 釋放さる

平野町小野路新田目善次郎氏長男休職海軍中尉新田目直壽(二六)氏は過般共產黨事件に關係ある嫌疑で憲兵隊の手に捕はれた事既報の如くであるが、取調への結果嫌疑稀薄となり八日釋放された。

## 石城酒消費高 平稅務署調査による同管内一ヶ年の酒類移入、移出状態は移出三千た

とせば化粧類の容器や古靴類

## 廢物展覽會 平第二校で

平野町第二小學校では全生徒に貯蓄心涵養の一策として廢物利用の慣習を興ふべく種々方法を考案されてゐたが、今回生徒の家置、倉庫等から銅線その他卅余庭に於て全然利用の價值なきも件の窃盜を働き贓品は古物商に賣却しその代金は兩親に買いで

## 親に貢ぐ 十四少年捕はる

八日午後五時頃平野原案刑事が石城郡湯本町から舉動不審の少年を本署に引致取調中であるが右は湯本町字豊海吉田男(一四假名)といひ湯本町三函座から活動寫真機械を窃取し更に同町文化堂書店森茂方から現金五

## 盜んで 印刷物は 加納活版所

印刷物は 加納活版所

合宿所から 碁盤を盗む 石城郡内郷村大字宮城炭礦製 圖職工秋田縣花輪町生れ佐々木 安太郎(三七)は去月十七日同村 大字白水警城炭礦合宿所から碁 盤(價格十七圓)を窃取し八日平 署に捕はる。

原町通信

蠶業の合理化 相馬 郡蠶業聯合會にては多年養 蠶業の協同を謀りつゝあつ たが愈々蠶業の合理化が實 現されたので近く養蠶、蠶種 繭糸、桑苗の各組合役員會合 し蠶業合理化に關し協議する 筈である。

野菜品評會

相馬郡小 高小學校にては來る二十二日 同校内にて兒童試作農産物品 評會を行ふ由。

二ヶ村消防檢閲

相馬郡小高町、金房、福浦一町 二ヶ村消防秋季檢閲は廿日雨 天にも拘はらず中村原町署長 臨席執行された。

小高チブス再起

相馬郡小高町にては初秋以來チ ブスの猖獗を極め昨今漸やく 終熄して安堵せしに去る五日 同町大井字久野平一五岩井壽 明(四五)は腸チブスと決定隔 離されたので又も小高町は各 家大消毒に余念がない。

再び養成會に ついて

(下) 齋藤 晃 此の切實な要求に呼びかけ んとして生れたのが、日本唯 一の國体主義政党たる立憲養 成會である、その主張は三十 年來絶叫する國体主義の思想

を躍々たる生活の上に打ち建 てる事であり、組織ある日本 國体學の原理を運動の基準と して、一日も早く正しい日本 の建設に邁進せんとするもの である。 本會は現代に於ける國体主 義の最大權威たる田中巴之助 先生によつて主唱せられ、大 正十二年十一月結成式をあげ 最近合恩田中澤二氏を總裁と して更生されたものである。 然るに何事ぞや、此の至誠 を以て國を護らんとする正義 の團結を以て、最も危険な 反動無産黨なりとするは實 に妄斷も甚だしいではないか

貸家案内

白銀町 料理店 八 十 圓 旅館向 八 十 圓 商店向 八 十 圓 勤人向 八 十 圓 柳町 同 七 八 圓 舊城跡 同 五 圓 五 十 圓 同間町 同 四 圓 五 十 圓 五丁目 同 四 圓 五 十 圓 白銀町 加藤營業所 同 五 圓 五 十 圓

亡國の徒黨に一度戦を挑む 時はあまりにもしゆんらつを 極むるが故に、盲目的暴力團 と誤解さるゝであらうか。 これこそ最も危険なる彼等 に對抗せんとする正義の武裝 せる姿であるのだ、最も正し きが故に最も強いのである。 一二の理窟にもヘコノノし て腕で行かうとする彼の暴力 團こそ國民の敵だ。 堂々たる理論闘争の武器を 掲げて起つたならば、如何にし てマルクスの城塞を破るを得 ん。 人々よ！先づ我等が陣容を 見られよ。田中澤二先生愛國 の大文字たる名著 「日本改造の具体案」 を一讀あらん事を切に希望す 平町各書店發賣定價金一圓也

佛國マルソー會社元詰 生葡萄酒 マルソー・ブランク・白 1.10 マルソー・ルージュ・赤 良品にして安價賣行飛ぶが如し 西村屋藥局

八日替四日間名篇週 マキ 現代劇の名篇 東郷久義大熱演 大學のゲル 新見映郎、都賀静子助演 大帝キマ特作 實川延松主演 新編 鍋島怪猫傳 松枝鶴子、若柳みどり助演 ショー・シル・イ・ズ氏 ボートレース篇 大學生生活 愈公開 至る處大入満員映畫 マキノ智子、谷崎十郎主演 續「斑」 根岸東一郎、小金井勝 津村博、市原義夫、大林梅 子、阪東三右衛門助演 番外特別上映 小島洋々主演 殉死 乃木將軍 特別普通 有聲座

江戶前季節 鳥松 鰻 魚 榮 平町南町平館隣り 電話四二四番

平町南町平館隣り 電話四二四番

外科専門 X光線科 平町南町 上田外科醫院 電話一二九番

防寒!! 眞綿入毛シヤツ 眞綿入都卷 婦人シヨール マガレットオーバー メリヤスシヤツ 等に... 流行と經濟とを 兼ねた防寒具の色々 〇四一電 店商ヤルツ

外科 一般外科 泌尿科 婦人科 醫學士 海津俊一 院長 新妻由五郎 赤心堂病院 平町南町 電話四五四

やぶそば 平町南町 電話四四番

煙突は 朝日 石綿セメント製 朝日煙突 絕對に 経済的で 火災の心配がない 九三九一 店商屋釜

油と味の 山崎合名會社 東京支店 電話下谷五七二番 振替東京六八三二番

液体空氣會社製(酸素含有量九百分中) 吸入用酸素酸素吸入器 正確な体温器寒暖計 特約店 磐城平町 開内藥局 電話四〇番